

# 令和8年（2026年）度事業計画

一般社団法人 情報サービス産業協会

# 構成

1 JISA Vision 3

2 事業運営方針 4

3 事業目標 5

4 委員会構成と役割 12

5 組織体制 13

# JISA 2030

**デジタル技術で**

**「人が輝く社会」を創る**

# 『目指せ、生産性・生産力の飛躍的向上』

JISA Visionの実現に向け、  
デジタル技術の先進的な知見を以て社会のデジタル化を主体的に推進し、  
飛躍的な個と組織の生産性向上・社会の総生産力増強を目指す

# 1. 「これからの社会のデジタル化におけるJISA活動宣言」の起草・発信・実践

---

- (1) 情報サービス産業の存在意義 (Purpose) の明確化
- (2) Purposeに基づく個人・組織の行動指針の定立・浸透

## 2. 「人材が輝く」ための実践

---

### (1) デジタル人材の価値・属性定義

### (2) 高度デジタル人材の育成・スキル革新（+AIスキリング等）に向けた施策の推進

- ・育成プログラム（NTCプログラム、ITアスリート研修、ICTカレッジ等）の体系的立案・実施
- ・技術横断的コミュニティの形成・発展

### (3) 企業間人材交流による実践的AI人材育成の検討推進

### (4) 高度デジタル人材育成プログラムの（日本及びアジア・オセアニア地域における）グローバル展開の検討

### (5) 環境変化に対応したデジタル人材の働き方のあり方の見直し・労働法制の高度化に向けた検討

### 3. 「ビジネスが輝く」ための実践

---

- (1) 価値創造型事業モデルへの転換・価値基準の定立に向けた議論醸成  
・提言の発信、フォーラムの開催等
- (2) 事業環境変化に伴う産業構造革新への対応－多重下請構造の質的変革（垂直分業から水平分業へ）
- (3) 経営マネジメントの革新  
・次世代経営層の育成（MOT経営の実践等）  
・新たな経営に向けた視座の提供（知財経営の推進、企業連携のあり方の模索）
- (4) 拡充すべき事業領域（AI利活用、セキュリティ、データインテグレーション、プラットフォーム/オフリング等）の探索
- (5) アジアの市場開拓に向けた二国間（日韓、日越、日台等）連携の促進

## 4. 「デジタル技術が輝く」ための実践

---

### (1) AI関連技術の社会実装加速に向けた施策の推進

- ・AI駆動開発を取り込んだ共通フレームの立案等
- ・AIネイティブシステム・開発手法の探索

### (2) AI技術の進化に同期したIT・デジタル技術の革新

### (3) テクノロジー変革力（各種技術アーキテクチャの融合・創出他）の醸成

### (4) 先端デジタル技術（フィジカルAI、量子、光電融合等）の探求

## 5. 「地方が輝く」ための実践

---

- (1) 地域社会におけるDX・AX推進施策の検討・実施
- (2) 地域におけるセキュリティ強化に向けた支援
- (3) 産学官金連携事業の積極的推進

## 6. 各事業目標を推進するうえでの共通事項

---

### (1) 関係する他団体との連携・提携活動の推進

### (2) 政府施策ならびに産官学・産業間連携に対する支援活動の立案・実施

- ・情報処理関連資格試験の改革支援
- ・人材育成DX推進プラットフォーム構築への協力
- ・ガバメントクラウドの実装に向けた提言・参画
- ・GENIACプロジェクトへの協力（アプリケーション開発等）
- ・データスペース構築への協力
- ・サイバーセキュリティ強化施策への協力
- ・システムモダナイゼーションの推進
- ・取引適正化の徹底

### (3) 教育体系を含めたデジタル人材育成のあり方に関する検討

### (4) JISA活動の改革（白書・統計・地域協会との連携強化等）

### ※事業目標を遂行するに当たって

- ① 「生成AI技術の社会的活用にかかる提言」および同「アクションプラン」の着実な実現を前提とする。
- ② 社会の安心・安全の確保、先端デジタル技術導入にかかる社会的リスクの回避を前提とする。

# 委員会構成 と役割

## 企画委員会

- ・JISA活動の改革
  - 白書見直しの実践
  - 統計の見直し
  - 地域協会との連携強化 等
- ・広報活動の活性化
- ・取引適正化の徹底

## 人材委員会

- ・「これからの社会のデジタル化におけるJISA活動宣言」の起草・発信・実践
- ・デジタル人材の価値・属性定義
- ・高度デジタル人材の育成・スキル革新(+AIスキリング等)に向けた施策の推進
- ・情報処理関連資格試験にかかる改革支援
- ・人材育成DX推進プラットフォーム構築への協力
- ・教育体系を含めたデジタル人材育成のあり方に関する検討

## ビジネス委員会

- ・価値創造型事業モデルへの転換・価値基準の定立に向けた議論醸成【政策提言委員会との連携】
- ・次世代経営層の育成(MOT経営の実践等)
- ・地域社会におけるDX・AX推進施策の検討・実施
- ・ガバメントクラウドの実装に向けた提言・参画
- ・地域におけるセキュリティ強化に向けた支援
- ・産学官金連携事業の積極的推進

## 技術委員会

- ・AI駆動開発を取り込んだ共通フレームの立案等
- ・AIネイティブシステム・開発手法の探索
- ・AI技術の進化に同期したIT・デジタル技術の革新
- ・先端デジタル技術(フィジカルAI、量子、光電融合等)の探求
- ・テクノロジー変革力(各種技術アーキテクチャの融合・創出他)の醸成
- ・システムモダナイゼーションの推進
- ・技術コンテストの企画/運営
- ・サイバーセキュリティ強化施策への協力
- ・データスペース構築への協力

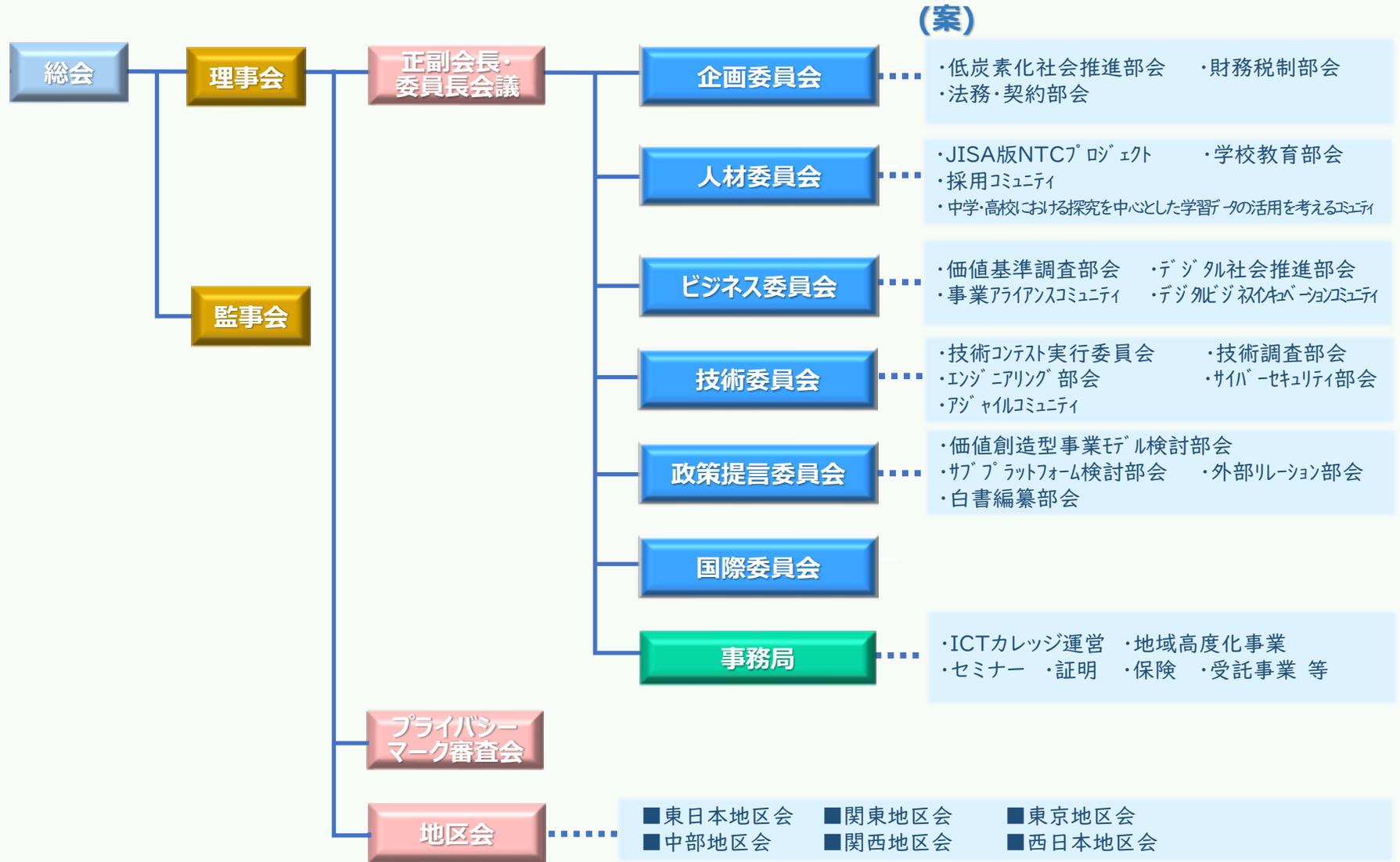
## 政策提言委員会

- ・下記の他の委員会活動と連携した提言
  - 価値創造型事業モデルへの転換・価値基準の定立に向けた議論醸成【ビジネス委員会との連携】
  - 事業環境変化に伴う産業構造革新への対応-多重下請構造の質的変革(垂直分業から水平分業へ)【ビジネス委員会との連携】
  - 新たな経営に向けた視座の提供【ビジネス委員会との連携】
- ・環境変化に対応したデジタル人材の働き方のあり方の見直し・労働法制の高度化に向けた検討
- ・GENIACプロジェクトへの協力(アプリケーション開発等)

## 国際委員会

- ・アジアの市場開拓に向けた二国間(日韓、日越、日台等)連携の促進
- ・高度デジタル人材育成プログラムの(日本及びアジア・オセアニア地域における)グローバル展開の検討
- ・WITSA・ASOCIO等の多国間連携活動

# 組織体制



# 一般社団法人 情報サービス産業協会